

甲賀市から生放送 秋の行楽スポット を紹介



NHKのラジオ放送「こはふるさと旅するラジオ」が9月17日、県立陶芸の森で公開生放送されました。この日は天候もよく、約150名の観覧客も生放送の緊張感を楽しみました。約20分間の放送時間でしたが、しがらき狸学会や地元陶芸家、匠ボン山(信楽陶器まつりマスコットキャラクター)が信楽焼や11月8日に開催され

る「たぬぎの休日」などを紹介しました。また、甲南町商工会からは甲賀流忍者をイメージした創作料理やキャラクターの募集案内、甲賀もち工房からは「近江米めん」や「長寿もち」の紹介が行われ、つぎたてのもちが振る舞われました。

信楽焼・忍者・長寿もち
陶芸の森からPR
「NHKラジオ公開生放送」



▲オープニングを飾った甲南太鼓

新名神から実りの秋を発信 ～甲南どうなん？楽しいやん！～

9月27日、新名神高速道路甲南パーキングエリアで、秋の甲南町観光PRイベント「甲南どうなん？楽しいやん！」が開催されました。このイベントは、甲南町観光協会が、行楽シーズンを迎え、実りの秋の魅力を広く発信しようとして企画したものです。手裏剣投げや忍者クイズなど忍者の里ならではのコーナーや、新米を使ったゲームなど、楽しい催しが行われました。この日は、爽やかな秋晴れ、ドライブの途中に立ち寄った方も多く、訪れた人は、旅の途中の秋のイベントを楽しみました。



▲ペットボトルにお米を入れる新米ゲーム

した。この模様は、びわ湖放送と「きめき滋賀、S」で生中継され、テレビを観た人が市外から駆けつけるなど、多くの方でにぎわいました。



▲ステージで甲賀の魅力をPR

ゲリラ豪雨(集中豪雨)に注意しましょう



最近マスコミ等でよく耳にする「ゲリラ豪雨」とは、集中豪雨の中でも予測困難なもので、突然発生し局地的に短時間で大雨を降らせます。その雨水が河川に流れ込み、急激に水位を上昇させ、さらには氾濫するなどの水害が全国各地で起こっており、甲賀市でもいつ起こってもおかしくない状況です。

風水害というと、これまで台風だけが注目されてきましたが、これからは、このようなゲリラ豪雨にも注意が必要です。また、台風が日本から遠い場所にあっても、前線を刺激し活動を活発化させたり、大気の状態を不安定

にしたりして、局地的な豪雨となる場合がありますので、油断せず、気象情報に十分注意し、早い段階で備えることが必要です。

市では洪水の氾濫により著しい危険が迫っていると判断した場合、避難勧告等の発令を行います。勧告等が発令されていない場合でも、危険と感じられる場合は、その場所から自主避難するようにしましょう。

問い合わせ

総務課 総合防災係 ☎65-0665 FAX63-4554